

2019年度 愛知学泉短期大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
21105	実用英語 Practical English	尾上 麗子	基礎	1	選択	1年前期

**科目の概要**

本科目では、管理栄養士を目指す学生を対象に、国際社会で貢献できる人材育成も視野に入れて、必要最小限の英語の基礎知識や職業に活用できる英会話に重点を置いて、楽しく英語を勉強することを目標にしています。専門性が高いだけでなく、見てわかりやすいカラフルな写真が満載のテキストを使用します。ある程度の専門用語を英語で言えるようになることで、国内外に活動の幅を広げることができ、キャリアアップにもつながる実践的な英会話の習得を目指します。

学修内容	到達目標
① 英文法の基礎知識を理解する。 ② 英語の発音力を強化する。 ③ 英語の語彙力を高める。 ④ 英語のリスニング能力を向上させる。 ⑤ 英語で日常会話ができるようになる。	① 英語の基本的な文章構造を理解することができる。 ② 英文を正しく音読することができる。 ③ 英文の内容を把握することができる。 ④ 英文の意味を解釈することができる。 ⑤ 英語を実際に運用することができる。

**学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素**

**学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例**

前に踏み出す力	主体性	現代社会で実践的に英語を活用するために、積極性かつ行動力を身につけながら、学習した英語の反復練習を自ら行うことができる。
	働きかけ力	コミュニケーションとしての英会話力を向上させるために、より多くの人と会話練習に取り組むことができる。
	実行力	正確な発音を身につけるために、舌や唇の動きを確認しながら、継続的な練習をくり返し行うことができる。
考え抜く力	課題発見力	グループワークを通して自らが向上すべき点を認識し、客観的に自分の習熟度を判断することができる。
	計画力	英語は必要ないと決めつけるのではなく、留学や国際的な社会貢献などの可能性も考えて、いつでも柔軟性のある将来設計を確立することができる。
	創造力	従来の英語の学習方法にとらわれ過ぎず、新たな学習方法も取り入れて、少しずつ達成感が実感できるように努力することができる。
チームで働く力	発信力	英語はあくまでもコミュニケーションの道具であることを理解して、いろいろな人との交流を楽しみながら、自分の考えや意見を分かち合うことができる。
	傾聴力	グループワークの中で、他の人たちの意見を尊重しながら、自分の意思を正確に伝えることができる。
	柔軟性	英語の学習を通して、異なる文化や思想を持つ人々の気持ちを理解することができ、価値観や習慣を尊重しながら思いやりのある対話をすることができる。
	状況把握力	自ら責任のある行動を取ることで、他の人たちとの信頼関係を築くことができ、コミュニケーションにおいていい影響を及ぼすことができる。
	規律性	授業開始当初に取り決めたクラスルールを意識して、授業が円滑に進行し、クラスの統率が取れるように常にルールを守ることができる。
ストレスコントロール力	たとえ英語を不得意としてプレッシャーを感じたり、落胆することがあっても、自ら気持ちの切り替えや感情の抑制ができ、次へ進むことができる。	

**テキスト及び参考文献**

テキスト: **"Speaking of Nutrition"** Peter Vincent / Alan Meadows / Naoko Nakazato (南雲堂)

補足プリント (随時配布)

参考文献: 英和辞書、和英辞書、高校で使用した文法参考書

**他科目との関連、資格との関連**

他科目との関連: 特になし

学修上の助言	受講生とのルール
授業中に、丁寧に英語の発音指導を行うので、音の出し方やアクセントの位置を確認しながら、積極的に反復練習に取り組むこと。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テキスト、英語用ファイルを用意すること。</li> <li>・携帯電話は電源を切り、カバンに入れておくこと。</li> <li>・小テスト評価点に影響するので、欠席は極力しないこと。</li> </ul>

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標	各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	40	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>すべてのレッスンにおける英文法ポイント、英単・熟語、英語表現を正しく理解しているかどうかを判定する。</li> <li>電子辞書などの持ち込みは不可とする。</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
小テスト	20	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>小テストは、前回の授業内容を理解できているかを確認するために毎週授業開始後すぐに行うものであり、選択問題4問とディクテーション問題2問の簡単な様式で出題する。</li> <li>毎週の小テストの点数を平均して判定する。</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
レポート			
成果発表 (口頭・実技)	30	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>英語のスピーキング能力を定期的に確認することで、英語の習熟度、理解力、伝達力の向上を評価する。</li> <li>スピーキングテストはペアワーク2回、グループワーク1回の計3回行う。</li> <li>3回分のスピーキングテストの点数を平均して判定する。</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
作品			
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	<ul style="list-style-type: none"> <li>(主体性) 授業以外の時間においても、自分で課題に取り組むことができる。</li> <li>(実行力) 英語力の向上を意識しながら、粘り強く学習することができる。</li> <li>(課題発見力) 自ら課題を考えて継続的な学習を進めることができる。</li> <li>(創造力) グループワークなどで、意見やアイデアを提案することができる。</li> <li>(発信力) 発言や発表する内容を、的確な英文で表現することができる。</li> <li>(傾聴力) 英語の活動において、人の意見をしっかりと聞くことができる。</li> <li>(規律性) 無断欠席、遅刻、居眠り、私語など授業に支障をきたす行動を慎み、授業が円滑に進行するようクラスルールを守ることができる。</li> </ul>
		②	
		③	
		④	
		⑤	
その他			
総合評価割合	100		

【到達目標の基準】

到達レベル S(秀) 及び A(優) の基準	到達レベル B(良) 及び C(可) の基準
<p>筆記試験・小テスト・口頭テストにおいて、極めて優秀な成績を修めている。授業中の態度は良好で、グループワークにおいても積極的な発言が多く見られ、英語を実践的に運用する能力を発揮することができる。[A(優)の基準]</p> <p>なお、A(優)の基準に加えてS(秀)は、コミュニケーション能力が非常に高く、日常的なことから個人的な意見や感想までの的確な英語で説明することができる。[S(秀)の基準]</p>	<p>英文法の基礎を理解し、筆記試験や小テストにおいて、優良な成績を修めている(①)。授業中の態度は良好で、ペアワークやグループワークにおいても意欲が感じられ、十分に英語を伝達する能力を発揮することができる(②)。</p> <p>[B(良)の基準]=①+② [C(可)の基準]=①</p>

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	[Unit 1] Meeting People	講義・ワークシート 発音練習 会話練習	be 動詞と一般動詞の区別を理解し、英文における動詞の働きを理解することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
2週 /	[Unit 2] Talking about the Kitchen [1]	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	There is/are... 構文を活用することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
3週 /	[Unit 3] Talking about the Kitchen [2]	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	台所用品を表す英単語を読むことができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
4週 /	[Unit 4] Likes and Dislikes	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	英語で好き嫌いの表現を伝えることができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次週行うスピーキングテストのための練習をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
5週 /	[Unit 5] Ordering Food: What Do We Need?	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト スピーキングテスト [ペアワーク]	数えられる名詞と数えられない名詞を説明することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
6週 /	[Unit 6] At a Restaurant	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	英語で注文や要望を伝えることができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
7週 /	[Unit 7] Cooking	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	順序を表す英語表現を活用することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
8週 /	[Unit 8] Recipes	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	肯定文から命令文を作成することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法及びフィードバック方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	[Unit 9] Giving Dietary Advice	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	助動詞を的確に使い分けることができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次週行うスピーキングテストのための練習をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
10週 /	[Unit 10] Talking about Diets	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト スピーキングテスト [ペアワーク]	頻度を表す英語表現(副詞)を活用することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
11週 /	[Unit 11] Researching Diet Information	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	簡単な比較表現を理解することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
12週 /	[Unit 12] Life as a Dietitian	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	現在形と現在進行形を使い分けることができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
13週 /	[Unit 13] Talking about Diets	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	動詞の過去形を作ることができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
14週 /	[Unit 14] People with Special Dietary Needs	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト	英語で未来を表す表現(未来形と現在進行形)を活用することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 (予習) 次の Unit の会話を音読し、内容を理解する。次週行うスピーキングテストのための練習をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力
15週 /	[Unit 15] Talking about Experiences	講義・ワークシート 発音練習 会話練習 小テスト スピーキングテスト [グループワーク]	簡単な現在完了形の疑問文を作成することができる。	(復習) 文法事項を復習し、ワークシートの例文を音読する。 当日行うスピーキングテストのための練習をする。	180	主体性 実行力 課題発見力 発信力

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性  
ストレスコントロール力